

Aグループ

絆とやすらぎの町

交流

色々な人と交流できる施設
- 地区区民館があるが、やっている事も参加している人も片寄っている
- 地区区民館に行くのに交通が不便
- 区民ホールは自由に利用できない

町内に人が集まることのできるスペース作りをする。(いつも会っていると話の輪ができる)。

町内会、隣組の強化
若い人たちを取りこみ、ボランティア精神に期待

高齢者が自由に楽しく交流出来る施設と催しと組織
- 区民館では不満足
- やっている事がダサイ
- 老人会は古すぎる

町会などで回覧板を回すなどということも基本で人間関係がつくれる

プライバシーの問題が大きくなっている現代でどのような交流を持っていか。

家の近くに小売の商店街(コミュニティも兼ねて)

防災・防犯

地震時の飲み水の確保
緊急貯水池を病院・学校へ設置

地震時の緊急物資備蓄
↓
物品の種類を考える

災害・犯罪に対する安全・安心
地域(町会)で対策を考える

団地毎に防災拠点をおくようにして下さい。町会に1~数ヶ所ではなく！
小学校単位は少ないと考える

みんなが安心して暮らせる犯罪のない街

安心安全
住民1人、10分~20分
地域の目となる
“10万人の目”を充実させる

安心安全街づくり
区民ひとりひとりの防犯防災への更なる意識の自覚と、それぞれの地域の防犯防災への想いの高揚を計って行きたい
防犯協会の拡充

みんなで声をかけ合えるには、安全で犯罪のない町、安心して暮せなければ...

子どもの犯罪防止
学校との連携強化

Bグループ

誰もが生き生き暮らせる元気なまち

凡例

テーマ

問題点、課題

財政基盤・都市経営

練馬区の都市経営をどう考えるか

固定資産税を都が徴収しているので都市経営を考えるメリットが区にない。

<土地利用>
準工業地域をもっと大切にしよう。区のまちづくりとして

準工業地域はマンションディベロッパーの草刈り場になっている！

**コミュニティの大きさ
今までにない都市像**

人口が多いので1/3の20万人程度にして細かい住民サービスを！

海の街
山の街}との姉妹都市

隣の市と合併して独立政令指定都市として20年後は進んでいく

人材活用

住民ひとりひとりのもてる力を出きる町

住民の資質を適確に生かす行政のサポート

行政のよびかけグループづくり育てていくカ・コーディネーター

若い母親には子育て応援サポーターを！！

町かど美術館、博物館を開いて文化やうるおいのある町に。ミニコンサートもよい

まち並み

住んでよかったと思える町
老人や子どもにやさしい町
障害者へのあたたかいまなざしを感じられる町

「巡り歩いて楽しいまちに！！」
(都市マス地域別指針) 第2ブロック[中村・豊玉地区]キャッチフレーズ

町並を美しく

- ・清掃の行き届いた道路
- ・花のある通り

高齢者もイキイキ暮らせるまち

交流

ベッドタウンの「ひきこもり住民を地域にひっぱり出そう！」
(地域コミュニティの活性化)

公園がつまらない
↓
家の庭の続きにしよう！
(公園は床の間の飾りではない！)

商店街の活性化は広場づくりから！

いまだに商店活性化のために通行量調査などやっている！？

気持ち良く休める場所がない！

清潔で気持のよいトイレをつくる

お年寄り、子ども・若者との出会うの場をつくりたい
(文化伝承、人のつながり)。世代を問わない溜まり場。

お年より、子育て中の親、子ども、若者に情報を届ける具体的な方法が少ない

たまる場所(集る)

若い人も町会に入りやすい工夫

住民どうしが話し合える機会がない(ひとりひとは思っているはずなのに・・・)

子どもと自然や農業との出会うの場をつくりたい

個人的なつながりや単発的なつながりにしないための活動組織づくり
人・物・時・場

農緑（のうりょく）のある町

緑は人類の共有資産
緑との共生

緑の創出、維持管理育成の重要性に関する住民意識の啓発

豊かさの根源を見直すような施策の実施

区の表彰はあるが啓もう活動が稀薄となっている

現代人は緑を見ると心が安らぐ

町かどに緑、街の緑を守るにはどうしたらいいか。

屋上緑化を小さい家にも広げて下さい

片寄った教育から片寄った産業になり生産性に乏しくなった現在、安らぎを求めるにも義務教育の内容について問題が多面にあると考える。

・地上、地下の利用
・航空の範囲／

緑確保には大きくわけて2つあると思う
農地、公園を中心とする
大きくまとまった所
これは残すにはお金かかる。応援・補助をして現状をこえていく方向へお願いする

ケンカをしない緑化計画ってどうすればいい？

敷地内に緑を保有してる者として他の人を通して苦情がくる。
剪定の計画をしているので他人には言われたくない。多数の通行人はよいと言ってる。管理者の立場を考え、20年先この緑のこる様に

他の人を通じて苦情（枝をきれ）がくる。

小規模な農家が生き残っていけない。（維持・継承）

農地の活用を考える

色々ある野菜（形）がある。

現在農地・農業推進するにあたり、生活が営める様な助成・財政から予算、10年計画を見直してみたらどうか？

固定資産等、農地以外も税制の見直し

税金の見直し
・相続税
・贈与税

農業の魅力って何だろう…

露地栽培の1/10は盗まれる

歴史遺産&寺社仏閣の再評価

教育を受ける場所が少ない。

建物利用で30年50年先も使える様にして、利用転換できる様に建設してほしい

建物をつくり出す意欲・場所がない。

練馬区って自給自足？

重点テーマに係る課題の全体像

※委員の方からのご要望に基づき、事務局で作成したものです。

